

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 「京銀輝く未来応援ファンド2号」第10号案件への投資について ～AI与信管理サービスを提供する「アラームボックス株式会社」へ投資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、2019年2月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 奥野 浩）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド2号）」は、第10号投資案件として、「アラームボックス株式会社」へ投資いたしました。

「アラームボックス株式会社」は、インターネット上の情報を活用した AI 与信管理サービス「アラームボックス」の提供等を行うベンチャー企業です。同社のサービス「アラームボックス」では、SNS やブログ、口コミサイトに書き込みされた企業情報のほか、ニュース、公的機関情報等から幅広く情報を収集・独自解析し、定性的な信用情報として導入企業に提供します。これにより、導入企業は、取引先の企業調査・与信管理業務の負荷軽減と効率化が期待できます。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地域創生に貢献してまいります。

記

### 1. 投資先概要

企業名	アラームボックス株式会社
代表者	代表取締役 武田 浩和
本社所在地	東京都新宿区市谷本村町3番22号
設立	2016年6月
事業内容	インターネット上の情報を活用した企業調査・与信管理サービスの提供、企業等の債務・信用保証業務

### 2. 投資額

30,000,000円

-1-

### 3. 投資について

定性情報・インターネット上の情報を活用した企業調査・与信管理サービスを展開する「アラームボックス株式会社」に、同社のサービス「アラームボックス」の更なる機能強化に向けた開発資金および販売強化資金として投資を行う。

### 4. 京銀輝く未来応援ファンド2号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド2号)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	10億円
当行出資額	9億90百万円
設 立	2019年2月25日
存続期間	10年 (ただし、合意により2年間の延長可能)

以 上